

## 東神楽中学校が2年連続3度目の優勝。 平成19年度中央地区中体連サッカー大会

平成19年度の各地区の中体連サッカー大会は、7月3日、4日を中心に行われました。中央地区では東神楽中学校が2年連続3度目の優勝を果たしました。

平成19年7月3日(火)、4日(水) 東川町立東川中学校グラウンド

### 1回戦

#### 鷹栖中 0 - 0 (PK7-6) 東川中

【戦評/齋藤(東神楽)】

前半、最初にボールを支配したのは東川。左サイドの能沢から相手陣地を崩しにかかる。しかし、鷹栖DFは落ち着いた対応で東川の攻撃を防ぎ、カウンターを狙う。東川DFの裏にボールを落とし、GKと1対1の場面をつくるも得点には至らない。両チームとも、ゴール前の後一步のところまで迫るがなかなか得点できない我慢の展開で前半を終える。

後半になり、リズムのできた鷹栖は37分、尾内がセンターサークルからドリブルで持ち込みシュートを放つが、惜しくも左に外れる。東川は高畑を起点に攻め込むが、鷹栖の堅いDFに押し返される。それでも東川は相手の一瞬の隙を突き、工藤がシュートを放つもGK正面。更に能沢が落とししたボールを江添が中央でシュート。惜しくもゴール上を外れる。55分、最大のチャンスが鷹栖に訪れる。左サイドの加藤が逆サイドに展開、尾内が持ち込みシュートを放つがクロスバーにはじかれる。こぼれ球を狙うもGKの正面。結局、スコアレスで延長戦となる。

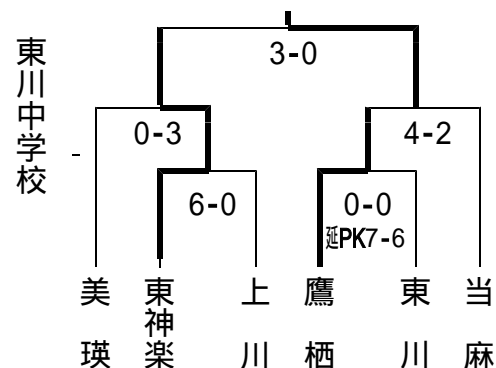
延長3分東川は右サイドからのセンタリングに松村がボールを受けGKと1対1となるもシュートはGK正面。鷹栖は工藤のアーリーに太田が反応するもシュートはゴール右に外れる。互いに一進一退の攻防が続くも延長戦が終了。PK戦へと突入する。先攻は東川。一人目が外し落ち着いた鷹栖は確実にゴールを決める。3人目を外し後のない東川はGK齋藤が2本をファインセーブ。振り出しに戻す。試合が決まったのは9人目、鷹栖のGK安達が好セーブを見せる。次の加茂が落ち着いて右に決め、70分を越える激闘を制した。

### 東神楽中 6 - 0 上川中

【戦評/田中(美瑛)】

試合開始から東神楽の猛攻が続く。7分、混戦からFW菅原がドリブルで抜け出てそのままシュート。先取点を奪う。東神楽はMF番須藤、MF水戸が中盤でボールを支配。そこからパスでシュートを狙う。16分、水戸がドリブルからのシュート。17分、サイドからのボールが入ってきたところを水戸が合わせてシュート。須藤もシュートを果敢に狙うが、上川DF森田、GKの相澤の必死のディフェンスに阻まれる。前半、東神楽のワンサイドゲームで終了する。

後半で上川も少し攻撃のチャンスをつくるがなかなかペースをつくれぬ。37分、東神楽FW鳥毛の放ったシュートがディフェンスのクリアミス誘いオウンゴールとなる。なかなか決定打が出ないまま進むが、49分、MF水上のサイドからのクロスボールにFW宮腰が足で合わせてゴール。後半ロスタイム、鳥毛のサイドからのクロスにMF安達がヘッドで合わせてゴールを決めダメ押しの1点として試合終了。



### 準決勝

#### 鷹栖中 3 - 0 当麻中

【戦評/齋藤(東神楽)】

序盤は当麻がやや押し気味の展開でゲームを進める。鷹栖DFの裏にボールを落とし、高い位置で積極的にプレッシャーをかけ、田中がゴールを狙う。鷹栖はDFの背後にボールを落とし、GKと1対1のチャンスをつくるが、当麻GK佐藤の好判断に得点することができない。21分、当麻FW田中が左サイドからドリブルで突破。中央に入れたボールをMF菊池が合わせ当麻が先制する。鷹栖は当麻GKの頭の上を狙ってFW尾内がロングシュートを放つが惜しくもゴール左隅に外れてしまう。当麻リードで前半を折り返す。

後半開始5分、当麻はオフサイドで得たFKから菊池が抜け出しシュート。2点目を得る。その直後、鷹栖は加藤がGKがとびだしたところをうまくかわしシュート。1点を取り返す。さらに、32分、鷹栖MF進藤が左に流したボールがMF加藤が左足で押し込み同点に追いつく。42分には、またも加藤が左サイドからシュート。ハットトリックで鷹栖がついにリード。後半58分には、加藤がダメ押し4点目を決め4対2で鷹栖が決勝進出となった。

### 東神楽中 4 - 2 美瑛中

【戦評/國井(鷹栖)】

開始直後から東神楽がパスをつないでボールを支配しゴール付近まで攻めた。少しずつ美瑛も落ち着きだし、ロングパスからシュートへつなぐようになった。

13分、ゴール前で東神楽はフリーキックをMF須藤が決めた。また、17分にはFW鳥毛が右コーナーからのセンタリングを左サイドから上がってきて、うまく合わせてゴール2点目。その後も東神楽は、ディフェンスをうまくかわし、フリーでシュートする場面もあったが得点ならず。この間、美瑛もゴール前まで攻めることもあったが、オフェンスが十分に上がりきれずクリアされた。

後半、東神楽はサイドから中へ、中からサイドへとボールをつないでシュートを重ねた。美瑛もFW金刺につなげて攻撃のリズムをつくりだしたが、その直後、東神楽が41分、GKがこぼしたボールをつめたMF須藤がゴールして3点目。その後は東神楽が終始ボールを支配し続け、美瑛は攻撃する機会がなかなかもてなかった。

### 決勝

#### 東神楽 3 - 0 中鷹栖中

【戦評/田中(美瑛)】

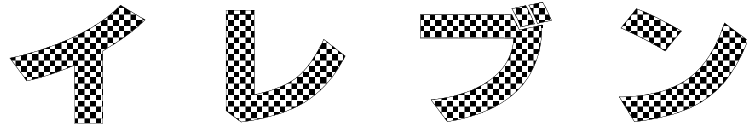
試合開始より東神楽がボールを支配する。3分、しっかりとしたパス回しから、MF番須藤がシュート。キーパーがはじいたボールをMF水戸が押し込んで得点する。

鷹栖もFW尾内、MF進藤を中心に攻め込むが相手ディフェンダーに抑えられる。その後は、両チームとも一進一退の攻防が続く。東神楽は、幾度となくサイドからのクロスボールをあげるが、鷹栖の固いディフェンスに阻まれ、得点につながるチャンスがなかなかつけれぬ。

後半、お互いにチャンスをつくるが決定的な場面がつかれない。東神楽はパスをしっかりと回しながら、40分、ゴール前に入ってきたボールを鷹栖のDFがクリア。そのボールがゴール前につめていた東神楽MF水戸に当たり、はね返ってそのままキーパーの頭上を越えてゴールした。終盤、東神楽の占有率が上がり敵陣でのボールの奪い合いをする中、ロスタイムに入り、MF小出がミドルシュートを決め、ダメ押しの得点をあげた。



2年連続3度目の優勝を飾った東神楽町立東神楽中学校



## 中富良野中学校が12年ぶり17度目の優勝。 平成19年度富良野地区中体連サッカー大会

平成19年度の各地区の中体連サッカー大会は、7月3日、4日を中心に行われました。富良野地区では中富良野中学校が12年ぶり17度目の優勝を果たしました。

### 準決勝

中富良野 2 - 1 (1 - 1) 上富良野

得点者 阿部 (2分), 斉藤 (58分) (中) 柳川 (25分) (上)

富良野西 2 - 1 (1 - 0) 富良野東

藤谷 (6分), 西原 (50分) (西) 対馬 (31分) [警] 広瀬, 亀岡 (東)

### 決勝

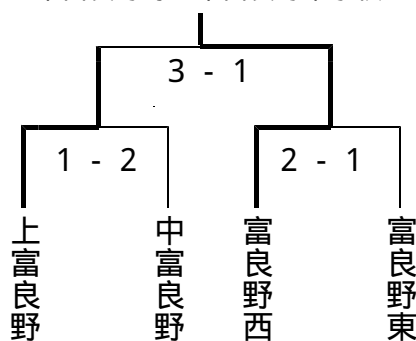
中富良野 3 - 1 (0 - 1) 富良野西

得点者 岡 (31分, 57分), 斉藤 (49分) (中) 矢倉孝 (26分) (富)

警告 堀本 (中)

決勝は、初戦、優勝候補同士の対戦を僅差で制し、2年連続で決勝に進んだ中富良野と、こちら1点差で、粘る富良野東を振り切って勝利を挙げ、4年ぶりに決勝に進んだ富良野西の対戦となった。30度の暑さの中、試合開始。序盤はお互いに足が動かず、静かな立ちあがりであったが、徐々に富良野西のペースになる。11分富良野西、森下が相手クリアボールを拾って放ったシュートは、惜しくもゴール左にそれる。対する中富良野は、13分斉藤がGKをかわし、シュートするが右に外れ得点ならず。均衡が破れたのは25分、右サイドペナルティエリア付近で得たFKを富良野西、矢倉が左足でカーブをかけてファーサイドを狙う。ボールは絶妙なコースに飛び、見事ゴール左上隅に吸いこまれ、待望の先制点を挙げた。先制を許した中富良野は、29分、右サイドからディフェンスの裏に出たボールに斉藤が飛びこむが、富良野西GK丸谷の好守備に阻まれる。前半は、思いきりのよいプレーが目立った富良野西のリードで終わった。気持ちを切り替えて後半に臨んだ中富良野は、開始早々の31分、右から抜け出した斉藤のシュートがポストに当たり、はね返ったところを、岡が落ちて押しこみ同点に追いつく。40分、中富良野ディフェンスがボールの処理にもたついたところを富良野西、加藤が奪ってGKの頭ごしにシュートを狙うが、仲条が何とかはじき出す。勝ち越しゴールは49分、中富良野に訪れた。左から吉武大がクロスを上げる。少しオーバーしたが、それまで何度かあったチャンスに、枠をとらえきれずにいた斉藤が、ゴールに背を向けながら放ったシュートが頭越しに決まり、ついに勝ち越し。勢いに乗る中富良野は、57分、岡がダメ押しゴールを奪い勝負を決めた。中富良野は平成7年以来となる悲願の優勝を成し遂げた。ケガなどのアクシデントが重なり、ベストの状態では臨むことができなかったが、最後まで全力でプレーした富良野西の健闘が光った。

中富良野町立中富良野中学校



- 最優秀選手 仲条 佑矢 (中富良野町立中富良野中学校)  
優秀選手 岡 洋甫 (中富良野町立中富良野中学校)  
藤谷 伶 (富良野市立富良野西中学校)  
柳川 大悟 (上富良野町立上富良野中学校)  
対馬 真二 (富良野市立富良野東中学校)

# 第1回JFAプレミアカップ旭川地区予選の日程発表

第1回のJFAプレミアカップ旭川地区予選の日程が発表されました。この大会は、昨年での全道新人戦サッカー大会に与えられていた、全国大会の枠が移行することによってできた大会です。全国大会の出場年齢制限中学校2年生の早生まれに合わせて、北海道大会、旭川地区予選も行われます。今年度は17チームの参加がありました。21日から27日まで予選リーグが行われ、28日から決勝トーナメントが始まり、31日の決勝を目指して戦います。全道大会の枠は2つ。1年生にとっては、公式戦デビューとなるチームが多い中、白熱した戦いが期待されます。

グループリーグ(上位2チームが決勝トーナメント進出)

- A 神楽・東神楽, 春光台, 東陽, 緑が丘 B 明星, 広陵, 東光, 上富良野  
C 富良野西, 忠和, HOKUEI (北星・永山) D 啓北, 永山南, 北門  
E 東明, コンサドーレ旭川, 附属

第1節 7月21日(土) 神楽中学校 R A1 A2 4th

- 9:30 A 緑が丘vs神楽・東神楽 啓北 永山南 広陵 東光  
11:00 B 広陵vs東光 神楽 東神楽 永山南 啓北  
12:30 D 啓北vs永山南 東神楽 緑が丘 神楽 東光

コンサフィールド東川

- 9:30 E 附属vsコンサドーレ旭川 春光台 東陽 明星 明星  
10:45 C HOKUEIvs忠和 コンサ 附属 コンサ 東陽  
12:00 B 明星vs上富良野 附属 コンサ 忠和 永山  
13:15 A 春光台vs東陽 北星 明星 上富良野 コンサ

第2節 7月22日(日) 神楽中学校

- 9:30 A 神楽・東神楽vs東陽 永山南 北門 附属 東明  
10:45 B 東光vs上富良野 東神楽 神楽 東陽 附属  
12:00 D 永山南vs北門 神楽 東神楽 上富良野 東陽  
13:15 E 附属vs東明 永山南 東光 東神楽 北門

広陵中学校 MC南向(春光台)

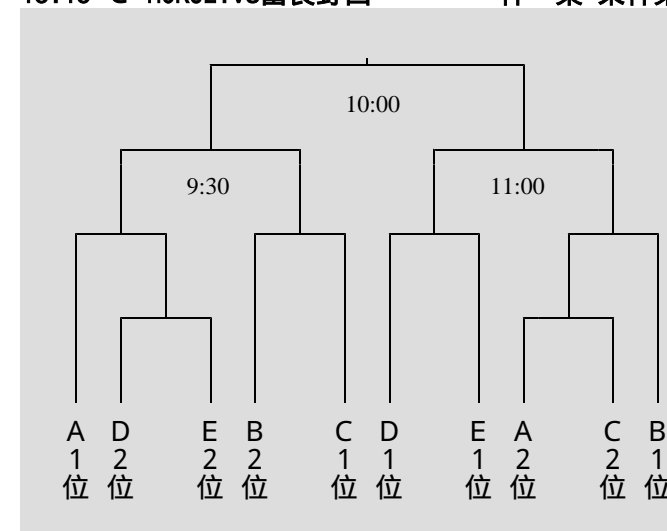
- 9:30 B 広陵vs明星 忠和 北星 緑が丘 春光台  
11:00 A 緑が丘vs春光台 明星 広陵 富良野西 明星  
12:30 C 忠和vs富良野西 広陵 春光台 緑が丘 明星

第3節 7月27日(金) 啓北中学校

- 9:30 D 啓北vs北門 広陵 上富良野 東陽 緑が丘  
11:00 A 緑が丘vs東陽 啓北 北門 広陵 啓北  
12:30 B 広陵vs上富良野 緑が丘 啓北 緑が丘 東陽

コンサフィールド東川

- 9:30 E コンサドーレ旭川vs東明 明星 東光 永山 東神楽  
10:45 A 神楽・東神楽vs春光台 コンサ 北星 コンサ 富良野西  
12:00 B 東光vs明星 東神楽 神楽 春光台 コンサ  
13:15 C HOKUEIvs富良野西 神楽 東神楽 明星 明星



1回戦 7月28日(土)  
啓北中学校

- 9:30 D 2位vsE 2位  
10:45 A 2位vsC 2位

準々決勝

- 7月29日(日) コンサフィールド  
9:30 11:00 12:30 14:00準

決勝(代表決定戦)

- 7月30日(月) コンサフィールド  
9:30 11:00

決勝

- 7月31日(火) コンサフィールド  
10:00